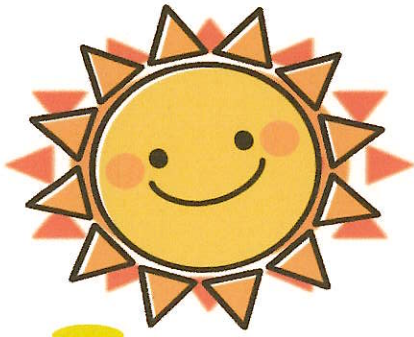




北部小1年 学年通信 第8号

な な さ い
かまと かよく いこうの ちねんに

いよいよ夏休みです！

小学校に入学して初めて迎える夏休みです。夏休みに入る前に、時間の使い方等のルールを決め、有意義に過ごしてほしいと思います。夏休みにしかできないことを体験したり、夏休みならではの思い出をつくったりできるといいですね。

9月、一回り大きくなった子どもたちと会えることを担任一同楽しみにしています。

9がつ1にち(かようび)

♪がっこうが また はじまります♪

※通学団で登校します。

※13:45 一斉下校

【じかんわり】①がっかつ ②ひなんくんれん ③こくご ④さんすう

【もちもの】

- ☐ たいいくかんしゅうず
- ☐ しゅうず
- ☐ すいとう
- ☐ ふでばこ
- ☐ れんらくぶくろ(れんらくちょう・けいさんかあど2つをいれる)
- ☐ しゅくだいふあいる
(まだ だしてない なつやすみの しゅくだいをいれる)
- ☐ あかしろぼうし
- ☐ きゅうしょくせつと
- ☐ はみがきせつと
- ☐ ぞうきん2まい(なまえはいりません)
- ☐ としよしつのほん3さつ
- ☐ くうびい・くれよん
- ☐ すていっくのり
- ☐ せろはんてえぶ
- ☐ あさがおのたね(とれたひと)



1 持ち物の確認

持ち物の点検をお子さんと一緒に行ってください。その際、名前の確認を再度お願いします。新しいものには、記名してください。兄姉のものを使用される場合には、名前を書き換えてください。

○シューズ・体育館シューズ → サイズの確認。

○赤白帽子 → ゴムが切れたり伸びたりしていないか、確認。

●たしざん（1）・ひきざん（1）計算カード

→ 夏休み中の学習に役立ててください。

9月1日（火）に連絡袋へ入れて持たせてください。

2 ノート

夏休み明けに使うノート類は、学校で一括購入しています。夏休み中にご家庭で用意していただく必要はありません。（今後、ご家庭で用意していただく必要があるときは、早めに担任からお知らせします。）

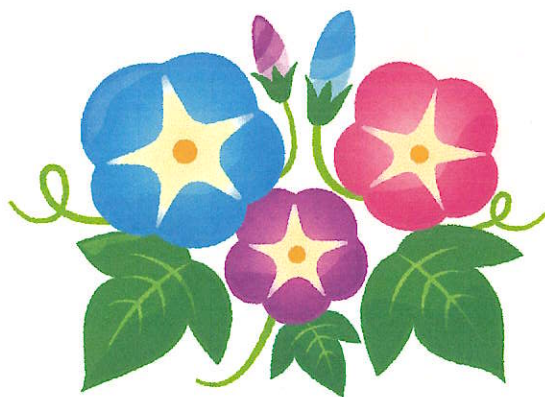
3 あさがおについて（再掲）

夏休み中、あさがおは、お子さん自身の手で世話をさせてください。種ができれば採取しておき、9月1日（火）に持たせてください。

9月以降も、学校で世話をします。9月10日（木）の授業参観の日までに、保護者の方で学校へ持ってきていただき、教室前テラスに置いておいてください。ペットボトルが劣化している場合、新しいものに記名をして持たせてください。

4 ご協力ありがとうございました

子どもたちは小学校という新しいステージでさまざまな経験をし、心身ともに成長してきました。多くの書類や持ち物の用意等、保護者の皆様のご協力に感謝致します。



なつやすみのしゅくだい

	やること	内容	提出日
1	なつやすみにっし	・分からないページは、教科書を見たりおうちの人に聞いたりして取り組みましょう。 ・1ページが終わる度に、おうちの人に<u>答え合わせ</u>をしてもらい・直しましょう。 ・12ページ「つくってあそぼう」は、提出しません。おうちで楽しみましょう。	9 / 1 (火)
2	あさがおのかんさつ	・色も塗りましょう。	9 / 1 (火)
3	さくひんぼしゅう (さくぶんやぼすたあやしゅうじなど) 【さくぶん】 どくしょかんそうぶん (800字以内) せいかつさくぶん (1200字以内) せつめいぶん (1200字以内) 詩(し) (もじのせいげんはありません)	・「夏休みの作品募集」や「作文」の中から、1年生が応募できるものを一つは選んで取り組みましょう。 (いくつでも取り組んでよいです。) ・ポスター用の画用紙は、個別懇談会で配付済です。 ※作文については、詳細が7月10日(金)に配信されます。 ○読書感想文 ・本を読んで、感じたこと考えたことを文章にしましょう。 ○生活作文 ・毎日の自分の生活の中で、気付いたこと、感じたこと、不思議だなと思ったことを文章にしましょう。 ○説明文 ・写真や絵、図などを入れながら文章にしましょう。 ○詩 ・見たことや思ったこと、考えたことを短い言葉でまとめたものです。 ・教科書のP106の「あるけあるけ」や、P108の「き」などを参考にいただいてもよいかと思います。 ※作品募集の宿題を指定の期日に職員室までお持ち下さい。なお、指定の期日までに提出できない場合は、担任までご相談ください。	8 / 17 (月) ~ 21日 (金)
4	いくつといくつ けいさんカード ・たしざん(1) ・ひきざん(1)	・毎日続けることで、夏休み明けの学習がスムーズに進みます。 ・慣れるまで指を使ったり○を書いたりして数えても構いませんが、徐々にすぐ答えられるようにしていきたいです。 ・「いくつといくつ」「たしざん」「ひきざん」は、今後学習する繰り上がりのある計算・繰り下がりのある計算でも重要です。	